

ニュースリリース

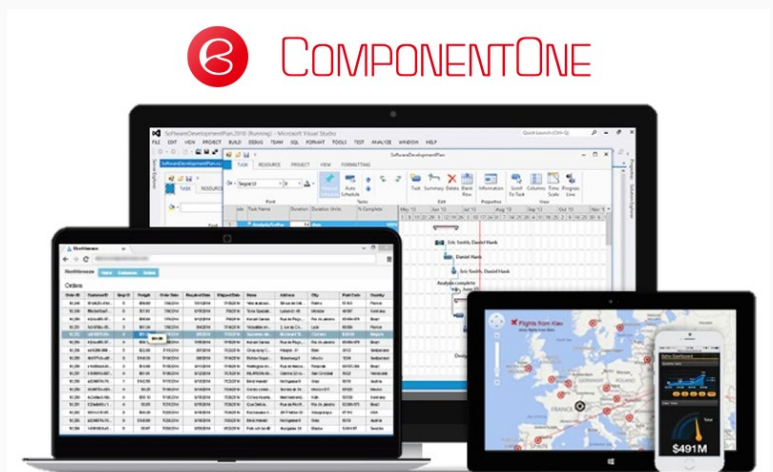
2022年4月27日
グレースィティ株式会社

Blazor 対応コントロールの追加やデータグリッドコントロールの機能強化を含む業務アプリ開発支援ツールの最新版をリリース

ComponentOne 2022J v1

グレースィティ株式会社（本社：仙台市泉区紫山 3-1-4、代表取締役社長：馬場 直行）は、業務アプリケーション開発に便利な.NET/Xamarin/Blazor 用コンポーネントを収録したスイート製品「ComponentOne（コンポーネントワン）」の新バージョン「2022J v1」を2022年4月27日（水）にリリースします。1年定額制のサブスクリプション方式で販売しており、最上位エディション「ComponentOne Enterprise」の初期費用（イニシャル）は1ユーザーライセンスが165,000円（10%税込）、更新費用（リニューアル）は82,500円（10%税込）となります。

ComponentOne は、データグリッド、チャート、入力、ナビゲーションといった業務アプリケーションに必要なとされる機能を包括的に収録しています。Windows Forms、WPF、ASP.NET、ASP.NET Core、Xamarin、Blazor、WinUIに対応しているため、デスクトップからWeb、モバイルアプリまで、1つの製品で開発することが可能です。



2022年初回のバージョンアップとなる

「2022J v1」では、JavaScriptの代わりに.NETとC#を使用してWebアプリ開発が可能なSPA（Single Page Application）フレームワーク「Blazor」で利用できるコンポーネントを中心に機能強化を行っています。

今回は、パネルを折りたたんだり展開したりできる「アコーディオン」コントロールを新たに搭載しました。展開したパネル内に表示しているデータ以外を隠すことで画面の表示領域を確保することができるようになります。また、値の範囲を視覚化し、2つのつまみを利用してデータ入力・可視化できる「範囲スライダー」コントロールの追加も行いました。価格や面積など、最小値と最大値を指定して検索するようなフォームを使う場合に便利な機能です。

さらに、Windows Forms用エディションのデータグリッドコントロール「FlexGrid」では、システム利用者の操作によるデータグリッドの列の表示/非表示が可能になりました。大量の列を持つデータセットから把握したいデータを見やすくするために不要な列を一時的に非表示にするなど、さまざまな場面で活用できます。

■ ComponentOneの詳細はWebページをご覧ください
<https://www.grapecity.co.jp/developer/componentone>

▶ ComponentOne 2022J v1 の新機能

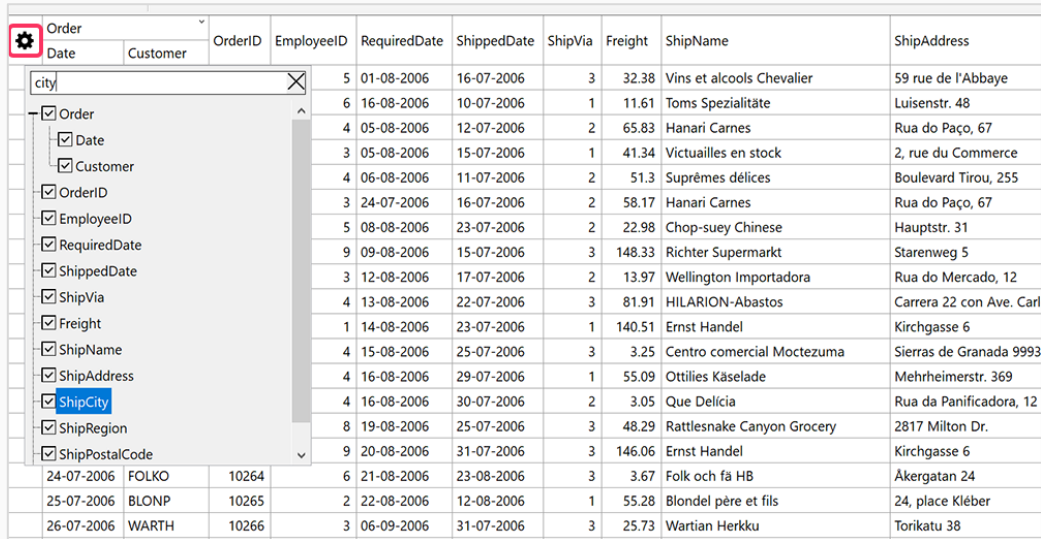
データグリッドコントロール「FlexGrid」の強化

対応エディション : Windows Forms

【列ピッカー】

プロパティを設定することで有効になる列ピッカーを追加しました。

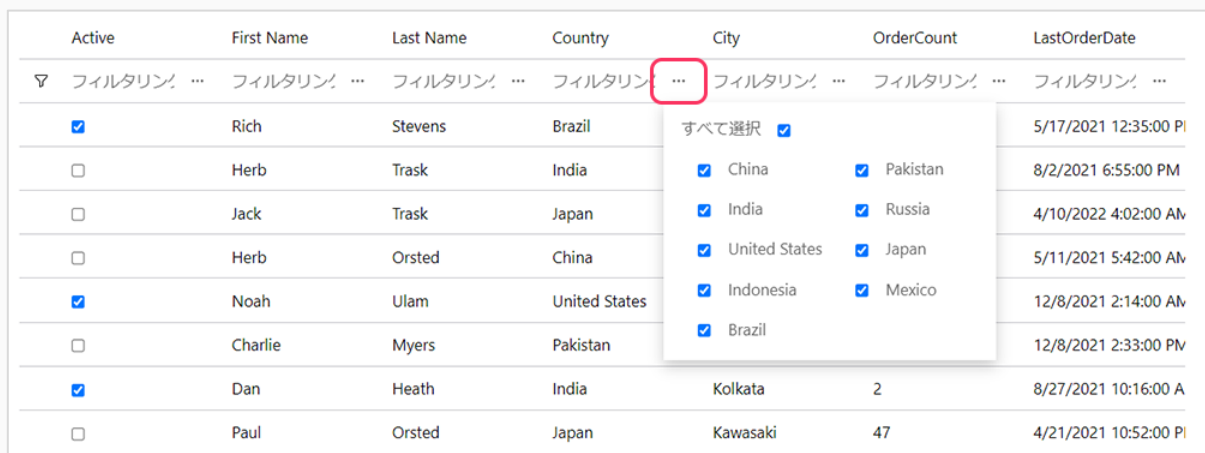
システム利用者は FlexGrid の左上隅にある歯車アイコンや列のコンテキストメニューから、表示されている列を追加したり削除したりすることができます。



対応エディション : Blazor ※

【データフィルター】

FlexGrid のフィルター行に、列やデータセット全体に条件付きフィルターを適用するための UI を搭載しました。データマップによる選択項目の編集やイベントによる UI のカスタマイズなどが可能です。

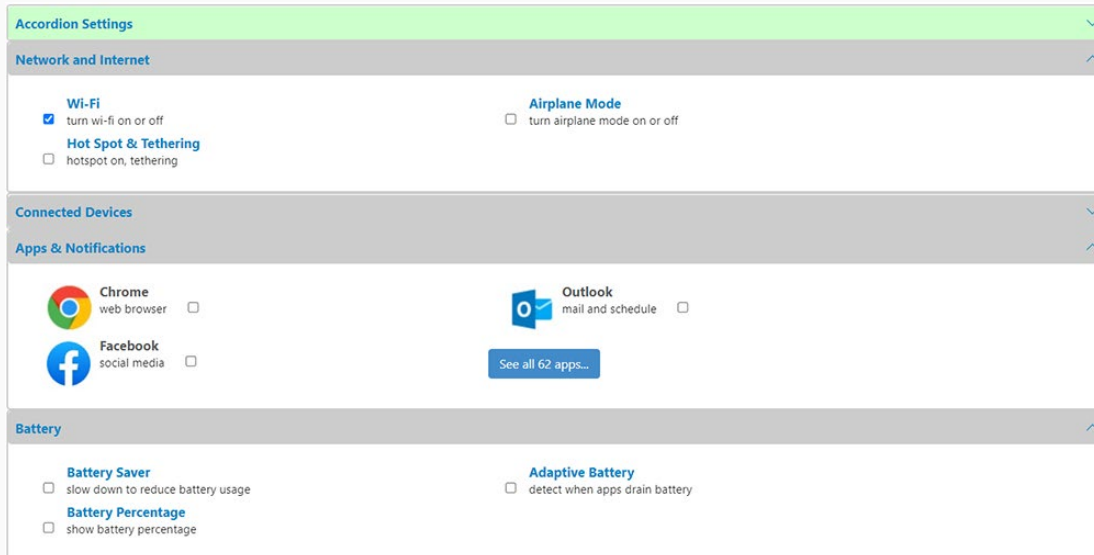


Blazor 対応の新コントロール追加

対応エディション : Blazor ※

【アコーディオン】

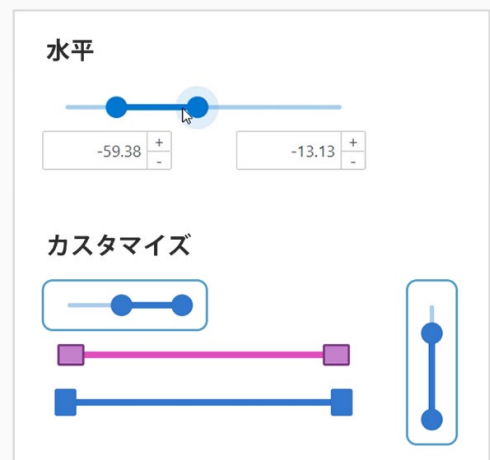
折りたたみ可能な UI パネルを作成することができます。複数のパネルを同時に開いたり、1つのパネルを開くとすべてのパネルが折りたたまれるように設定することが可能です。



【範囲スライダー】

値の範囲（上限値および下限値）を視覚化し、システム利用者の操作による値の範囲の変更を可能にします。スライダーの向きを水平・垂直から指定できるほか、つまみのドラッグによる上限値・下限値の変更やつまみ間のドラッグによる選択範囲の変更ができます。

スライダーの外観をカスタマイズすることも可能です。



.NET 6 対応コントロールの追加

Windows Forms 用エディションでは DashboardLayout、FlexPivotSlicer、Gauges、SpellChecker が、WPF 用エディションでは BarCode、FlexReport、FlexViewer、Sparklines が、マイクロソフトのアプリケーションフレームワーク「.NET 6」に対応します。

※ Blazor エディションは ComponentOne Enterprise で使用できる限定機能です

■ ComponentOne 2022J v1 の新機能

<https://www.grapecity.co.jp/developer/componentone/release/2022-1>

NEWS RELEASE

お問い合わせ

報道関係のお問い合わせ先

グレースィティ株式会社 ツール事業部 マーケティング部

newsrelease_GC@grapecity.com

022-777-8210

会社概要

会社名：グレースィティ株式会社 [GrapeCity inc. 略称：GrapeCity]

設立日：1980年5月

資本金：9千万円

代表者名：馬場 直行

企業サイト：<https://www.grapecity.co.jp>

事業内容：ソフトウェア開発支援ツールの開発、販売
<https://www.grapecity.co.jp/developer>

業務改善ソリューションの開発、販売
<https://www.grapecity.co.jp/enterprise>

学校法人向け業務管理ソフトウェアの開発、販売
<https://leyser.jp>

各種映像制作、およびスタジオの提供
<http://www.winestudios.com>

幼児英語教育ソリューションの開発、販売
<https://grapeseed.com/jp/>

社会福祉施設向けソフトウェアの開発、販売
<https://serve.jp/>

国内事業所：本社 仙台市泉区紫山 3-1-4 / 関東支社 / 関西支社 / 北関東営業所 / 首都圏営業所 / 九州営業所

海外事業所：アメリカ / 中国（上海・西安） / インド / ベトナム / 韓国 / マレーシア / ミャンマー

- ・ Microsoft、Windows は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- ・ GrapeCity および ComponentOne はグレースィティ株式会社の登録商標または商標です。
- ・ その他記載されている製品名は各社の登録商標または商標です。